

## シリーズ・N P Oの現場から

“用水の止水連絡が入ったので、急きよ活動日が決定しました”と聞き、「美しい用水の会」が行う、“親水施設”の清掃活動にお邪魔させていただきました。

昨年、水路の一部のごろごろした大きな石を取り除き、石板と砂利を敷き詰める作業を試験的に行なったところ、水路上に積もった泥を竹ほうきで掃除できるようになりました。今年の公民館まつりでは水路を子ども達に開放し、楽しんでもらうことができたため、今回はエリアを拡げるための整備作業です。汚泥を掘り土嚢に詰め、水路の底を平らにする、重労働の上、見た目も地味な作業を行います。

「美しい用水の会」は、用水を美しくしたいと思う人に自由に参加してもらい、砂川用水の美化活動を広げていきたいと 2017 年スタートした団体です。清掃活動は団体立ち上げ前の 2012 年頃から「ミズモリ団」として始めていました。当時の砂川用水は、いたるところでごみや枯れ葉が詰まって流れが止まり、周囲は草が茂り見通しが悪く、水面が見えない状態だったそうです。

堆積した泥やごみを撤去し、護岸の植物

の刈込など、流れを妨げるを取り除くことで、滞留することなく流れる水路を見るようになりました。継続的に活動を行なってきたことで、汚泥を詰めた土嚢の処理や止水情報提供など、行政との連携や護岸に植えた花を地域の人と楽しむなどのつながりもできています。

「美しい用水の会」の HP に『用水は、生活用水として長い間近隣の人々の暮らしを支えてきました。生活用水としての役割を終えた用水ですが、国分寺の発展の歴史を伝える貴重な歴史遺産であるとともに、実際に水がながれていることにより、人々の心を豊かにしてくれる財産でもあると考えます』とありました。親水施設は、私自身幼かった我が子とよく通った場所でした。当時は水もきれいで水辺で遊んだりしたものでした。何でもそうですが、当初のきれいな状態を保ち続けることは大変です。続けていく上で大切なものを残しそれを財産として次につなげていく。美しい用水の会の活動は子ども達が水辺で安心して遊べるような場所がふえていく事にもなるのかもしれませんね。

## 《お問合せ》

電話：090-1993-5903

メール：kshin@jcom.home.ne.jp

<http://www002.upp.so-net.ne.jp/duluth-ga/>



\*この様になりました



登録団体数：139 団体  
ホームページアクセス数：105,032 件  
利用者数：4,004 名  
会議室利用率：81.6%

～ご利用お待ちしております～

